

第1回試験（行政Ⅱ） 2021年度入庁 防災安全局 災害対策課 主事 吉岡さん

○入庁のきっかけ

生まれ育った愛知県で、生活の基盤を支えるような仕事に就きたいと思い志望しました。また、農業や産業などがバランスよく発展している愛知県の魅力をより発信していきたいと思い志望しました。



○業務の内容

主に避難所と住家の被害認定調査の業務を担当しています。発災時に市町村職員が避難所の運營業務を円滑に実施できるようワークショップ型の研修を実施したり、実際の家屋を被災家屋に見立てて災害による被害の程度を調査する訓練を実施したりしています。



○愛知県庁で働く魅力・やりがい

私が所属する災害対策課は毎年、防災関係機関や民間企業等と連携し、住民参加型の大規模な防災訓練を企画しています。いざという時に備えて平時から市町村や消防・警察・自衛隊の職員等幅広い職種の方々と連携することで、県民の皆さんの安全・安心な暮らしを支えることができます。



○皆さんへのメッセージ・アドバイス

県庁は多種多様な仕事があり、様々なバックグラウンドを持つ方々と関われる面白い職場だと思います。私は大学で理系の学部に進学したため、専門試験が課されない行政Ⅱという区分で受験をしました。大学の専門分野にとらわれず、多くの方に受験していただければと思います。



(掲載内容は2024年度当時のものです。)